____ 改-1

新日軽 グランプラザ 随三二郎則晋 (電動タイプ)

この度は、新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 正しい施工をしていただく為本説明書をお読みください。

施工上のご注意(施工店様へ)

- ●本製品は商用100Vを電源とします。商用100V以外の電源を使用しないでください。 特に工場等でご使用になる場合、工場内にて200V電源を変圧し100V電源としている可能性があります。施工前に電源の確認を行ってください。
- ●電源ラインを増設管で配管する際は、他の大型機械の電源ラインと区別し別ラインにて配管してください。
- その他、ノイズ発生源と電源の共用はしないでください。(エアコン等、インバーターモーターを使用する機器など)

上記、注意点を必ずお守りください。正しく施工されないと、電源ノイズの影響により故障の原因となる場合があります。その場合、保証期間内においても有償修理とさせていただく場合があります。

- ① モルタル用に海砂を使用されますと、多量の塩分が含まれている為、 アルミの腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分 水洗いしたものをご使用ください。
- ② モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の 外観不良や腐食の原因になりますので工事中にアルミの表面にふれな いようにご注意ください。
- ③ モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるので、 その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、硅酸 ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- ④ 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取り扱いには十分ご注意ください。
- ⑤ アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。 接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をして ください。
- ⑥ 腐食の恐れのある接着剤や化学製品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

■ 安全にお使いいただくために必ずお守りください。

本説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵 表 示	意味
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いを すると使用者が負傷する危険や物的損 害の発生することを表しています。
O	「必ず行なっていただくこと」を 示しています。

施工上の注意とお願い

施工に関しましては必ず「施工説明書」に従って工事を行ってください。

組立完了後に再度組付けボルト、ビス類の締まり具合を確認してください。 さらに車輪部など可動部に 不具合がないかチェックしてください。

故障や事故の原因になります。

⚠ 注意 みだりに改造や変更をしないでください。

故障や事故の原因になります。

損傷の原因になります。

電気工事は電気工事店へ依頼してください。

接地は必ずD種接地工事を行ってください。

⚠注意 電気配線や結線をする場合は、必ず電気工事店へ依頼してください。

作業方法を誤ると感電による事故や、故障の原因になります。

目 次

 The second second second second	
施工上の注意事項	P 1
目 次	- P 2
お取扱いの手引き	- P 3
部品明細	- P 4∼10
拾い出し表(片引き用) 拾い出し表(両引き用)	P 11
片引きタイプ全体完成図	- P12
両引きタイプ全体完成図	- P13
扉・枠組立完成図	- P 14
施工納まり図(片引きタイプ納まり図)	- P 15
施工納まり図(両引きタイプ納まり図)	- P16
配線経路図 (片引タイプ・両引タイプ)	- P17
配線埋設指示図(片引タイプ・両引タイプ)	- P 18
片引きレール埋設図	- P19
両引きレール埋設図	- P20
レールと戸当り柱の組立方法 マグネットの取付方法	- P 21
配線枠組立方法	- P22
【配線枠取付方法】	- P23
扉と枠の組立方法 本体各部の組立順序	- P24~25
A先導扉とB連結扉のローラー部品の取付	- P26~27
駆動ボックスの取付方法	- P28
中継ボックス結線方法	- P29
操作ボックス接続方法	P30
接続ボックス結線方法(両引きタイプのみ)	- P31
ケーブル取付方法	P32
戸先センサーの取外し方法	- P33
	P34
——————————————————————————————————————	- P35
ストッパーの取付 アンテナの取付方法	P:36
電気錠の取付方法	P37∼38
錠受の取付方法	- P39
動作確認	- P40∼41
イニシャル操作 メモリーリセット操作 扉が正常に動かない時 停電時 仕様 -	- P42
各スピードの調整方法	- P43
<u> </u>	- P44

-0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-

お客様へ

お取扱いの手引き

■末永くご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。 (本説明書は、大切に保管してください。)

日常のお手入れについて

- 1 この《グランプラザ》はアルミ製ですが、いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため時々、布で表面の汚れ を拭き取ってください。
- ② 永い間使用しますと、車輪部が緩んだりする場合があります。

施工説明書を見て調整してください。(プラスドライバー・スパナでできます。)
3 扉の開閉をよりスムーズにするため回転部の車輪部に適時、注油してください。
4 お願い レール部にゴミ、土、砂、雨水が溜まらないようこまめに掃除をしてください。

アルミ製品のお手入れのお願い

11アルミのサビの原因は・・・・

大気中の汚れが最大の原因です。ほこり、ばい煙(すす)、鉄粉などの金属粉、亜硫酸ガスなどの排気ガス、および海塩 などです。これらがアルミの表面に付着したまま長く放置されると、湿気や雨水によって影響を受け、腐食させてしまう 場合があります。

② お手入れはカンタン

年に数回の水洗いと空ぶきだけでも効果的です。 ただし、工業地帯や海岸の近くなどでは、状況 によりお手入れの回数を増やしてください。 汚れが軽い場合は、やわらかい布かスポンジで 水ぶきした後に空ぶきしてください。

■ 地域別お手入れ回数

地 域	回 数
臨海工業地帯	年に2~3回
工業・商業・温泉地帯	年に2回
海岸・街道地帯	年に1~2回
田園・山間地帯	年に1回

③ 汚れが目立つ場合

中性洗剤を薄めた液で汚れを落し、洗剤が残らないように水洗いしてから空ぶきしてください。

4 お手入れの際の注意

- あ手入れには布やスポンジなどの柔らかいものを使用してください。 金属ブラシ、金ベラ、スチールウール、目の荒い紙ヤスリ等はさけてください。
- 小石、砂などが付着したまま表面をこするとキズがつきます。あらかじめ取り除いてください。洗剤は中性洗剤を薄めてご使用ください。酸性洗剤やアルカリ性洗剤はアルミの表面を侵します。
- 角や隅に洗剤が残らないようにしてください。放置しますと腐食の原因になります。

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

本説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、 次のような絵表示をしています。

絵 表 示	意味
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いを すると使用者が負傷する危険や物的損 害の発生することを表しています。
•	「必ず行なっていただくこと」を 示しています。

使用上の注意とお願い

⚠ 注意 みだりに改造や変更をしないでください。

⚠注意 各部の調整を行なう場合は、電源をお切りになってから行なってください。

⚠注意 開閉時には、手足・衣服などを挟まないように、注意してください。また、人・物等の障害物が無い事を 確認してください。

⚠注意 扉・駆動装置を、揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

⚠ 注意 扉・駆動装置に、物等をのせないでください。 (扉・駆動装置に、人・物などをのせての開閉操作はしないでください。)

年に1回、ネジやボルトのゆるみがないか確認してください。

部品明細

製品名	色 ステンカラー オールドプロ 1 1 1 2 ステンカラー オールドプロ
W16×H12	1 1
W21×H12	色
W26×H12	色
W16×H14	色
W21×H14	色
W26×H14	
W16×H16	
W21×H16 2,100×1,491 2,600×1,491	
W26×H16 2,600×1,491 製品名 野図 明細 (本体寸法:巾×高) セピアブラック ス: W16×H12 1,600×1,091 2,100×1,091 2,600×	
製品名 略図 明細 (本体寸法:巾×高) セピアブラック ス: W16×H12 1,600×1,091 2,100×1,091 2,600×1,091 2,600×1,091	
製品名 略図 明細 (本体寸法: 巾×高) セピアブラック ス: W16×H12 1,600×1,091 2,100×1,091 2,600×1,091 2,600×1,091	
W21×H12 2,100×1,091 2,600×1,091	
W21×H12 2,100×1,091 W26×H12 3 2,600×1,091	
W26×H12	
120/11/2	
端 W16×H14 1,600×1,291	
末 W21×H14 2,100×1,291 1	1 1
W26×H14 2,600×1,291	· '
© W16×H16 1,600×1,491	
W21×H16 2,100×1,491	
W26×H16 2,600×1,491	
	色
93 max 17	ステンカラー オールドプロ
2連用(先導枠①+連結枠A②+端末枠A⑥) 飾り格子付	
	1 1
座金組込十字穴付ナベ小ネジ(M6×16L)×12	
3連用(先導枠①+連結枠A②+連結枠B③+端末枠B⑦)	
	1 1
連 転防ホルダー×8、転防フードキャップ×8	
<u>座金組込十字穴付ナベ小ネジ(M6×16L)×16</u>	
4連用(先導枠①+連結枠A②+連結枠B③+連結枠C④	
	1 1
4 注	. '
5連用(先導枠①+連結枠A②+連結枠C④	
5 連用	1 1
座金組込十字穴付ナベ小ネジ(M6×16L)×24	

				 2連		3連		4連		5連	
製品名	部品名	略 図	セピア プラック	ステン カラー	セピア プラック	ステン カラー	 セピア ブラック	ステン カラー	セピア プラック	ステン カラー	
	キヤツプa t=1.5	0 0	4	4	6	6	8	8	10	10	
	キヤツプb t=4.0	0 0	2	2	 4	4	6	6	8	8	
	キャップc		1	1	2	2	3	3	4	4	
	上部ローラー(長穴)		1	1	2	2	3	3	4	4	
扉 部	下部ローラー(丸穴)		1	1	2	2	3	3	4	4	
箱	十字穴付トラス小ネジ	()))))) M5×16L	4	4	8	8	12	12	16	16	
	座金(^{SW})組込 六角ボルト	M8×25L	24	24	36	36	48	48	60	60	
	ストッパー金具	0 0 0	2	2	2	2	2	2	2	2	
	ストッパー受金具		4	4	 4	4	4	4	4	4	
	オールアンカー	◎—⑤))))))	8	8	 8	8	8	8	8	8	

#w E G				用(R)	•(L)			16用 (R)・(L) セピア ステッ ブラック カラー		
製電動タイプ電動タイプ	部品名	略 図	セピア ブラック	ステン カラー		セピア ブラック	ステン カラー	セピア プラック	ステン カラー	
· 戸	12,		1	1						
当電柱	戸当り柱 14					1	1.			
イト	16用			Ċ				1	1	
プ	六角ボルト M5×25L		2	2		2	2	2	2	

集山 ロ <i>マ</i>	₩ D 47	,	—————————————————————————————————————	12	围 (R)	•(L)		用(R)	•(L)		月(R)	
製品名	部品名) 	tha 凶 	セピア プラック	ステン カラー		セピア プラック	ステン カラー		セピア ブラック	ステン カラー	
	-	12用		1	1							
駆動BOX	駆動BOX	14用	.0.				1	1				
		16用							-	1	1	
		12用		1	1							
	電気錠	14用					1	1				
·		16用								1	1	
		12用		1	1							
	錠受	14用					1	1				
·		16用								1	1	
	マンカー	12用	3	2	2							
	アンカーボルト	14用					2	2				
	(M8用L70)	16用								2	2	
		12用		1	1							
·	取付金具	14用					1	1				
		16用								1	1	
		12用		1	1							
<u>.</u>	正面蓋	14用					1	1				
		16用	2							1	1	
·		12用		4	4							
	六角ボルト (M6×50)	14用					4	4				
	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	16用								4	4	
		12用	fo\	1	1							
	戸車カバー	14用					1	1				
·		16用		- "						1	1	
		12用		1	1				,			
	リモコン 送信器	14用					1	1				
		16用								1	1	

#109	₩ B Ø	mA7 CVD		寸 法		本体色
製品名	部品名	略図	H12	H14	H16	セピアプラック
配線枠	上枠セット(上枠・上枠蓋)		W16:1900	W21:2400	W29:2900	1
	縦枠		L:1417	L:1617	L:1817	2
	方立		L:1417	L:1617	L:1817	1
	上枠ネジ持					2
	縦枠取付裏板					3
	上枠キャップ					2
	十字穴付サラ小ネジ M8×20 SUS					4
	十字穴付ナベタッピンネジ d6×40 SUS					6
	十字穴付トラス小ネジ M5×16	Om Om Om Om				4

製品名	部品名	略図	22 N	18 N	16 N	13 N
			1			
,	-			1		
					1	
						1
フラットレール	フックボルト		8	8	6	6
·	六角ボルト		4	4	4	4
	六角ナット	()	4	4	4	4
	M5×12トラスビス		17	17	13	13

	製品名	部 品 名	;	略図		(R) • (L)		(R) • (L)		(R) • (L)
	-2X UU U		,	mD F2	セピア プラック	ステン カラー	セピア ブラック	ステン カラー	セピア ブラック	ステン カラー
電	3 連 用		12用		1	1				
電動部品箱		操作ボックス	14用				1	1		
箱			16用				:		1	1
			12用		3	-3				
		ケーブル固定 ローラ	14用				3	3		
	e e		16用						3	3
			12用		2	2				
		連結金具A	14用				2	2	-	
			16用						2	2
			12用		2	2				
		連結金具B	14用				2	2		
			16用						2	2
		六角ボルト	12用	7	8	8				
		M6×65L 平クツシヤー	14用				8	8		
		スプリング	16用	June G G					8	8
			12用		1	.1				
		アンテナ	14用	%			1	1		
		アンテナ ケーブル	16用					<u> </u>	1	1
-			12用		1	1				 '
		アンテナ 取付金具	14用				1	1		
		以门亚关	16用	0		<u> </u>	'		1	1
			12用		1	1			'	1
		 歯付座金	14用			- '	4	1		
		ナット	16用				1	'		
					1	1			1	1
		アンテナ 固定金具	12用	0 0						
		固定金具	14用 ——— 16用	0 0			1	1		
									1	1
		ケーブル	12用		1	1				
		ם על ליים	14用				1	1		
			16用		<u> </u>				1	1
		タッピングビス	12用		2	2				1
		M4×10	14用	Dilling Dilling			2	2		
			16用						2	2
		十字穴付ナベ	12用		2	2				
		小ネジ M4×8	14用	Omn Omn			2	2		
			16用						2	2

	制显夕	 	,	m-Ø 5537		(R) • (L)		(R) • (L)		(R) • (L
	製品名	部品名		略 図	セピア プラック	ステン カラー	セピア プラック	ステン カラー	セピア プラック	ステン カラー
<u> </u>	3 連 用		12用		2	2				
電動部品箱	2 2 7.5	取付台	14用				2	2		
品箱			16用						2	2
10										
		マグネット	12用		2	2				<u> </u>
		取付金具	14用				. 2	2		
			16用						2	2
			12用		3	3				
		配線固定金具 C	14用				3	3		
			16用						3	3
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					3	3
		配線固定金具	12用	0	4	4				
		D	14用				4	4		
			16用						4	4
			12用	~	1	-1				
		配線固定金具 E	14用				1	1		
			16用						1	1
									'	'
		配線固定金具	12用	0	1	1	-			
		F 1 1 1 テクスビス 7	14用				1	1		
			16用						1	1
			12用		18	18				
			14用				18	18		
		M4×19	16用		-				18	18
					-				10	- 10
		トラスビス	12用		8	8				
		M4×8	14用				8	8	l	
			16用						8	8
			12用		1	1				
		中継ボックス	14用				1	1		
			16用						1	1
					<u> </u>				'	<u> </u>
			12用		1	1				
		12芯ケーブル 15m	14用				1	1		
			16用						1	1
			12用		1	1				
		組立施工	14用	17.7.1.1.1			1	1		
		マニュアル					<u>'</u>	'-	A	
			16用	*	-				1	1
			12用		1	1				
		お施主様用 手引き	14用			<u></u>	1	1	-	
			16用						1	1

	\$11 D 67	# 0.6	,	m-62 (557)		(R)•(L)		(R) • (L)		(R)•(L)
	製品名	部品名) 	略図	セピア プラック	ステン カラー	セピア プラック	ステン カラー	セピア ブラック	ステン カラー
電	5 連 用		12用		1	1				
電動部品箱		操作ボックス	14用				1	1		
箱			16用						1	1
			12用		5	5				
		ケーブル固定 ローラ	14用				5	5		
			16用						5	5
					2	2				-
		連結金具A	12用	0						
		注 船亚吴八	14用	0			2	2		
4			16用						2	2
			12用		2	2		ļ		
		連結金具B	14用				2	2		
			16用						2	2
	,	六角ボルト M6×65L	12用		8	8				
		平ワッシャー	14用				8	8		
		スプリング ワッシャー	16用						8	8
			12用	R	1	1				
		アンテナ	14用			·	1	1		
		アンテナ ケーブル	16用					Ì	1	1
			12用		1	1			'	
		 アンテナ 取付金具	14用		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•	1			
		取付金具					1	1		
		·	16用						1	1
		歯付座金	12用		1	1				
		ナット	14用				1	1		
			16用		ļ.	ļ			1	1
			12用		1	1				
		アンテナ 固定金具	14用	0 0			1	1		
			16用						1	1
			12用		1	1				
		ケーブル ロック	14用				1	1		
			16用						1	1
			12用		2	2				<u> </u>
		タッピングビス	14用				2	2		-
		M4×10		Omin Chin		-				_
			16用		_	_			2	2
		十字穴付ナベ	12用		2	2		<u> </u>		
		小ネジ M4×8	14用	Com Com			2	2		<u> </u>
			16用						2	2

	<u>.</u>				12⊞	(R)•(L)	(R)·(L) 14用 (R)·(L			
	製品名	部品名	3	略図	セピア プラック	ステンカラー	セピア プラック	ステン カラー	セピア プラック	ステンカラー
	c /# ==		12用		2	2	,,,,,	752	, , , , ,	13.5
電動部品箱	5 連 用	取付台	14用				2	2		
品箱			16用						2	2
			12用		2	2				
		マグネット取付金具	14用		_		2	2		
		取り並具						-	2	2
			16用		5	5				2
		配線固定金具	12用					-		
		C	14用				5	5		
			16用						5	5
	·	配線固定金具	12用	0	6	6				
		D	14用	0 0			6	6		
			16用						6	6
			12用		1	1				
		配線固定金具 E	14用				1	1	-	
	-		16用					:	1	1
			12用		1	1				
		配線固定金具 F	14用				1	1		
			16用						1	1
			12用	C	18	18				
		テクスビス M4×19	14用				18	18		
		W47 19	16用	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •					18	18
			12用		12	12				
		トラスビス M4×8	14用				12	12		
		IVI4 × O	16用						12	12
			12用		1	1			-	-
		中継ボックス	14用				1	1		
			16用				•	,	1	1
									'	<u>'</u>
		12芯ケーブル	12用		1	1				
		20m	14用				1	1		
			16用						1	1
		40 ÷**	12用	No. of the last of	1	1				
		組立施工 マニュアル	14用				1	1		
			16用						1	1
		+=+/>->+	12用		1	1				
		お施主様用 手引き	14用				1	1		
			16用	~					1	1

拾い出し表(片引き用)

サイズ サイ		5	3 名	片引	₹ ·		の記号	(2:H1	2, 4:H	14, 6:H	116)															·
経動形域 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		00	10	300\$	3508							600S2	650S	7008	750S	750S2	800S	850S	9008	9508	10008	1050S	1100S	1150S	1200S	1250S
電制用			サイズ																							
部品籍 1 1 1 1 1 1 1 1 1	駆重	bвох		1	1	1_	1	1	1	1	1		1	1	1											
記録枠 W1×H□ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	電動	加用			<u>. </u>											1	1	1	1	1		1	1	1	1	
W21×H□					1_	1_	1		1_	1	1	 	1_	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
W26×H□	配線	枠		1		<u> </u>		1_1_				1				1										
連載					1_	1_			L	1_	1_						11			<u> </u>						
本体 様 W21×H口 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<u> </u>						1_		1				1_	1	1			1	1_	1	1_	1	_1	1	1	1
F	1	連		1_	1_			2		<u> </u>		3				4										
体 W26×H 1	本				L	1_	1			1	2		2	<u> </u>			3	3		'		4				
端 W16×H □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1						<u> </u>			1					1	2				1_	2	3		1_	2	3	4
原 W26×H口 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	``			1_	ļ <u>.</u>	<u> </u>		1				1_				1	4					*				
選絡枠 2連用 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1				1	1_		ļ		1	1						1									
33連用	<u> </u>								'				1	1_	1			1	_1	1	1_	1	1	1	1	_1_
4連用 1 <td>連</td> <td>結枠</td> <td></td> <td>_1_</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>1_</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td>4</td> <td></td>	連	結枠		_1_	1	1	1		1_		4		4		4											
5連用	1							1		1	1		_1	1	1						4					
罪部品籍					ļ	ļ						1_1_					1	1	1	1	1	4		4	4	
3連用		10 C 65			4				4							1						1	1	1	1	1
A連用	罪	北西村		1_	1	1	1		. 1	4	- 1		- 4	4												
5連用 日本								1		1	1	4	1	1	1		_	4	4	4	4					
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	1			-				<u> </u>				1				1		<u> </u>			<u> </u>		4	4		
スチール L1600 1 1 1 3 2 1 1 1 1 2 1 L1850 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 2 1 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3 4 3 3 4 5 6 4 6 L-ル L1300 1 2 1 4 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1	.	- 11		4	2		4	1		1					2	l I				2	1			!		$\overline{}$
L1850 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 2 1 2 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 3 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>~.</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>						~.							2			1		1			1	1				
L2200 1 3 2 2 1 4 3 3 3 3 5 3 4 3 3 4 5 6 4 6 レール ステンレス L1300 1 2 1 4 1 2 2 1 1 2 1 1 L1600 1 1 1 2 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 2 1 2 2 2 2 2 3 2 2 1 2 1 2 2 1 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 4 5 6 4 6	1			<u> </u>	· · · ·		1	-	2	J		1		2	ı	1			2	2	2		2	1		
レール ステンレス L1600 1 1 2 1 4 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 2 1 2 2 2 2 3 2 2 1 2 1	1			1		3		<u>-</u>		1	1	•	3		3		5									
ユデンレス L1600 1 1 1 3 2 1 1 1 1 2 1 L1850 1 1 2 1 2 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 1 2 L2200 1 3 2 2 1 4 3 3 3 3 5 3 4 3 3 4 5 6 4 6	h-	- 11,			2	J_		1			-	-	<u> </u>	<u> </u>			-						J	U	-	
L1850 1 1 2 1 2 1 2 1 2 2 2 2 2 3 2 2 1 2 L2200 1 3 2 2 1 4 3 3 3 5 3 4 3 3 4 5 6 4 6				·		<u> </u>				<u> </u>			2			1		1			 	1			2	
L2200 1 3 2 2 1 4 3 3 3 3 5 3 4 3 3 4 5 6 4 6	-				· · ·		1	,	2			1		2	-	_			2	2	3		2	1		
				1	<u> </u>	3				1	4	3	3		3	3	5			_						6
	111	ライト	(回転灯)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)		(1)				(1)	(1)	(1)		(1)		(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)

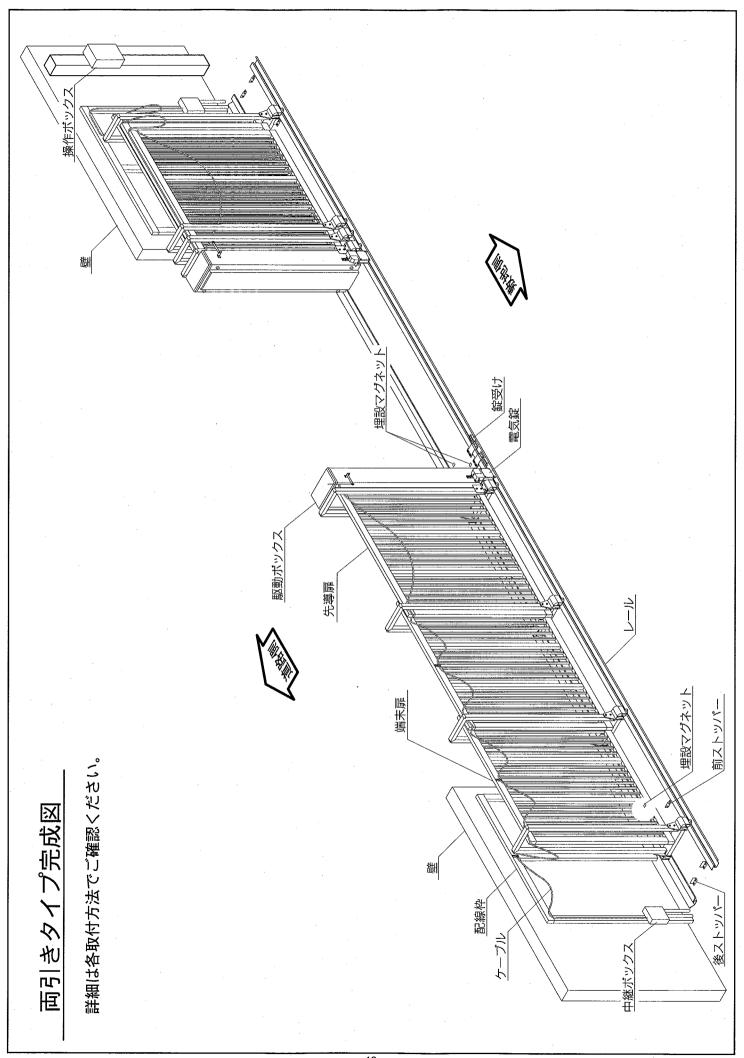
注)()内はオプション・パトライト取付仕様の場合に拾い出してください。

拾い出し表(両引き用)

<u> </u>	<u> </u>				-																			
- 	名 "	両引				(2:H1								,										,
		600W	700W	800W	900W	900W2	1000W	1100W	1200W	1200W2	1300W	1400W	1500W	1500W2	1600W	1700W	1800W	1900W	2000W	2100W	2200W	2300W	2400W	2500W
	サイズ																							
駆動BOX		.2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
電動用 部品箱	3連用	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2											
	5連用									2				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
配線枠	W16×H	2				2				2				2										
	W21×H□		2	2				2	2						2									
	W26×H□				2		2				2	2	2			2	2	2	2	2	2	2	2	2
本連	W16×H□	2	2			4		2		6				8										
体操	W21×H□			2	2			2	4		4	2			6	6	4	2		8	6	4	_2_	
月年	W26×H□						2					2	4				2	4	6		2	4	6	8
端	W16×H□	2				2				2				2										
末	W21×H□		2	2				2	2						. 2									
扉	W26×H□				2		2				2	2	2			2	2	2	2	2	2	2	2	2
連結枠	2連用	2	2	2	2		2																	
.	3連用					2		2	2	ļ <u></u>	2	2	2											
	4連用									2					2	2	2	2	2					
	5連用													2						2	2	2	2	2
扉部品箱	2連用	2	2	2_	2		2																	
, ,	3連用					2		2	2		_2_	2	2											
	4連用									2_					2	_2_	2	2	2					
	5連用													2						2	2	2	2	2
レール	L1300	3		2	2	2	1				2	1	2	2	2		1	2	1	_1_		2_	2	1
スチール	L1600		1		_1_		1					1_	1		1_		1		1	3	2	1		
	L1850	1_	_1_	1				3		2	2		1			1_		3	1_		1	1		
	L2200	2	4	4_	5	5	6_	5	8	6	6	_ 8	7	8	8	10	10	_8_	10	10	11	11	13	14
レール	L1300	3		2	2	2	1		_		2	1	2	2	2		1	2	1_	1		2	2	1
ステンレス	L1600		1		1		_1_					_ 1	1		1		1		1	3	2	1		
	L1850	1	1_	1_				3		2	2		1			1	4.0	3_	1		1	1		<u> </u>
	L2200	2	4	4	5	5	6	5	8	6	6	8	7	8	8	10	10	8	10	10	11	11	13	14
パトライト	(回転灯)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)

注)()内はオプション・パトライト両側取付仕様の場合に拾い出してください。

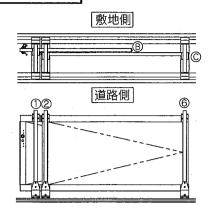
埋設マグネット鉄受け 駆動ボックス 先導扉 端末扉 埋設マグネット 前ストッパー 後ストッパー 本図は右収納(R勝手)を示します。 詳細は各取付方法でご確認ください。 中絲ボックス 片引きタイプ完成図 配線枠 ケーブル 操作ボック



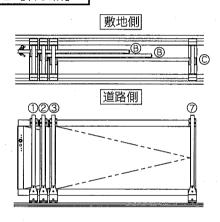
扉・枠組立完成図

■ 図は、外観右収納(R勝手)

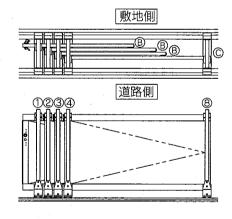
2連引き[右収納]



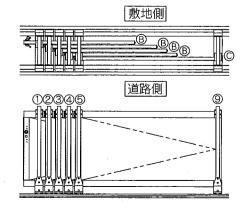
3連引き [右収納]



4連引き [右収納]

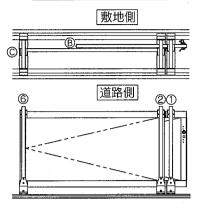


5連引き [右収納]

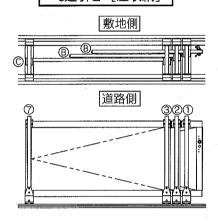


■ 図は、外観左収納(L勝手)

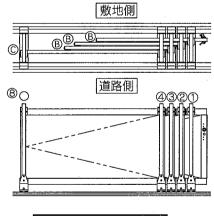
2連引き [左収納]



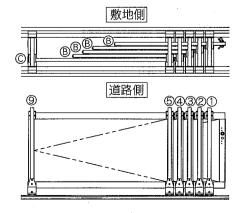
3連引き [左収納]



4連引き[左収納]



5連引き [左収納]



施工納まり図

片引きタイプ納まり図

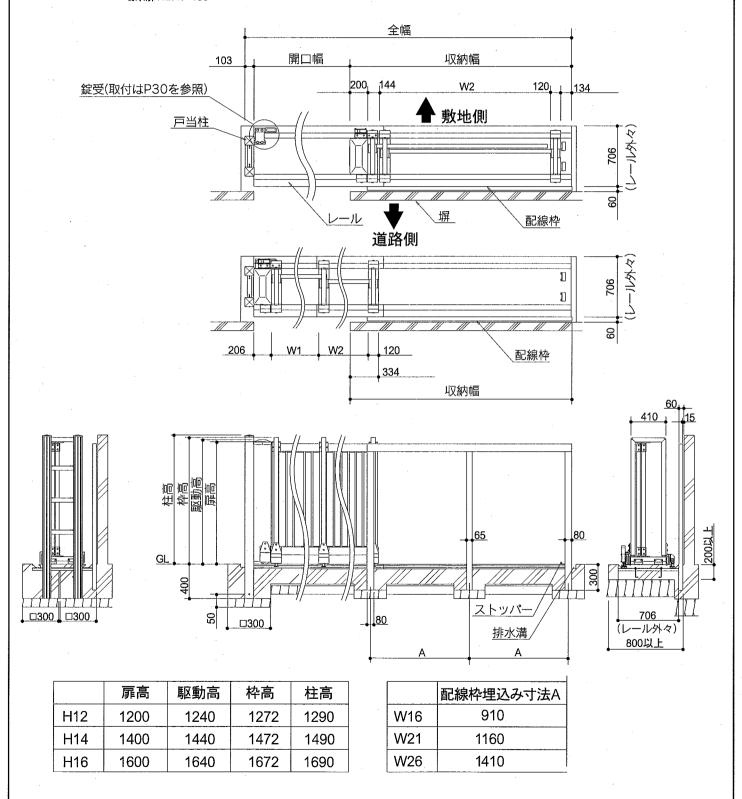
※本図は、W:2100 H:1400外観右収納(右勝手)を示します。

本図と勝手違いが外観左収納(左勝手)となります。

※本図は、縦格子タイプを表しています。

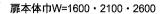
扉本体巾W=1600・2100・2600

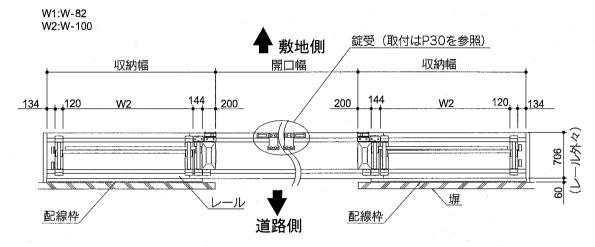
連結扉W1:W-82 端末扉W2:W-100

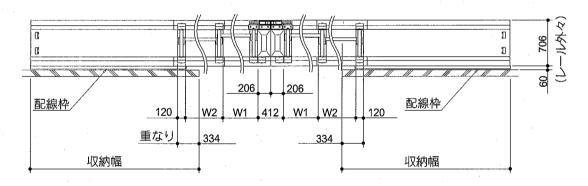


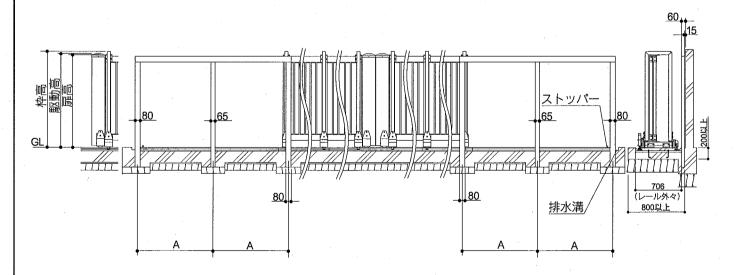
両引きタイプ納まり図

- ※本図は、W:2100 H:1400の両引きを示します。
- ※本図は、縦格子タイプを表しています。









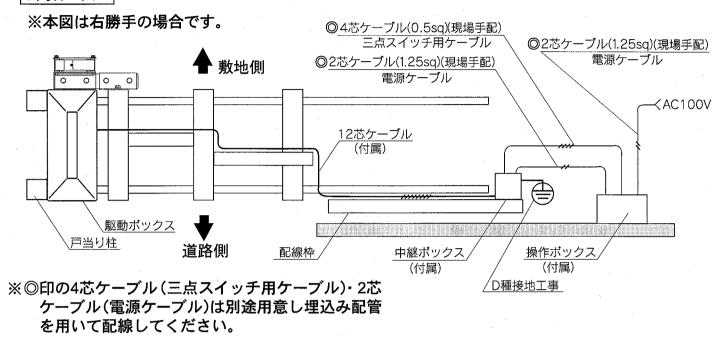
	扉高	枠高	駆動高
H12	1200	1272	1240
H14	1400	1472	1440
H16	1600	1672	1640

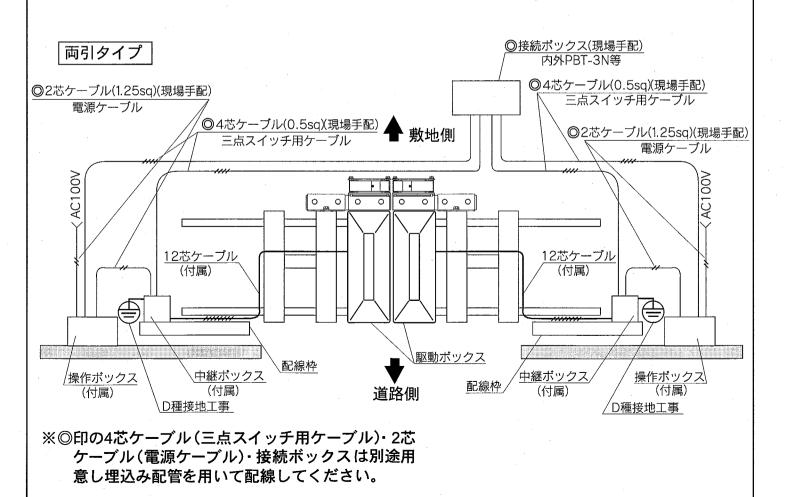
	配線枠埋込み寸法A
W16	910
W21	1160
W26	1410

配線経路図

- 1. 配線数と配線経路は下図によります。
- 2. 支給ケーブル(12芯ケーブル)の経路は31ページのケーブル取付け方法を参考にしてください。

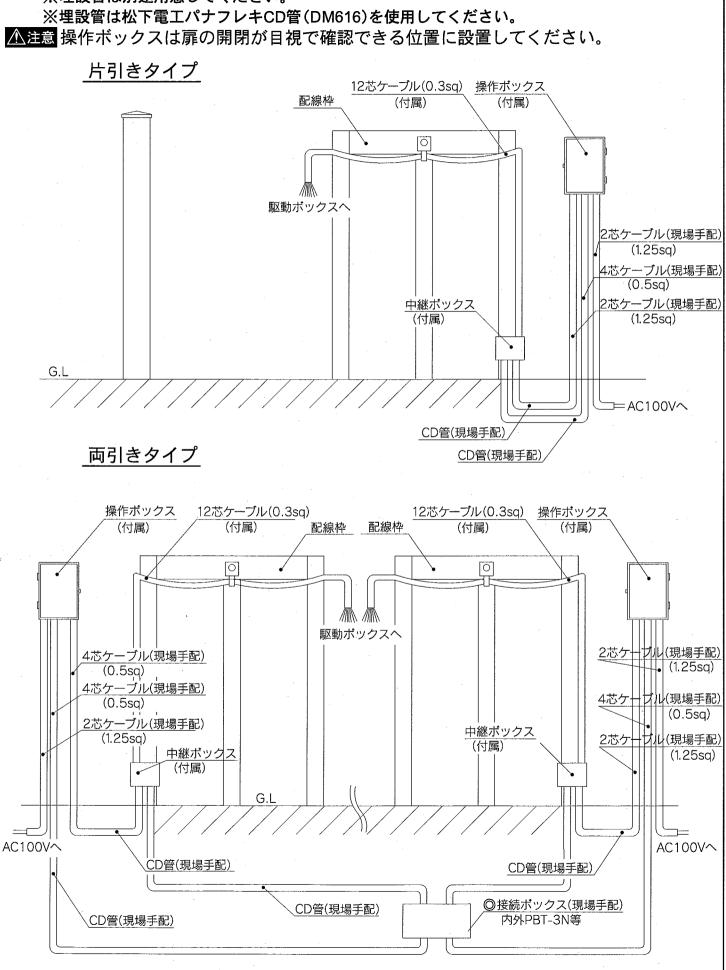
片引タイプ

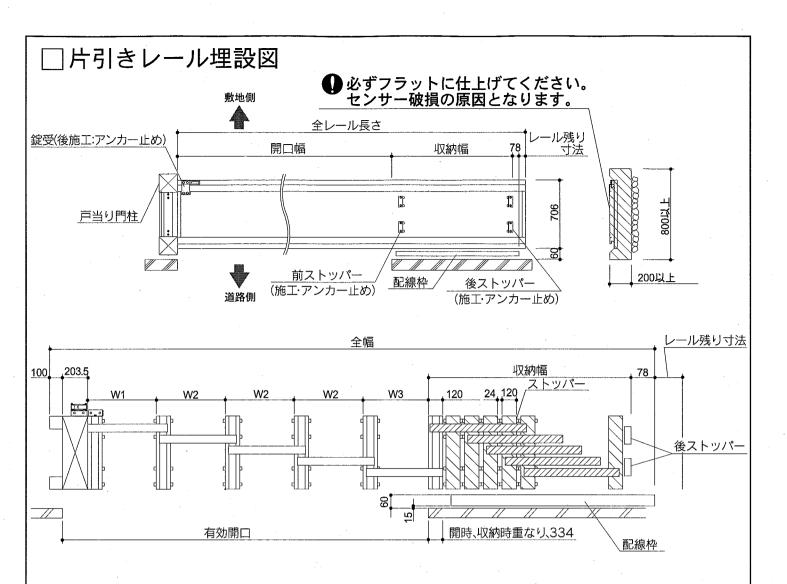




配線埋設指示図

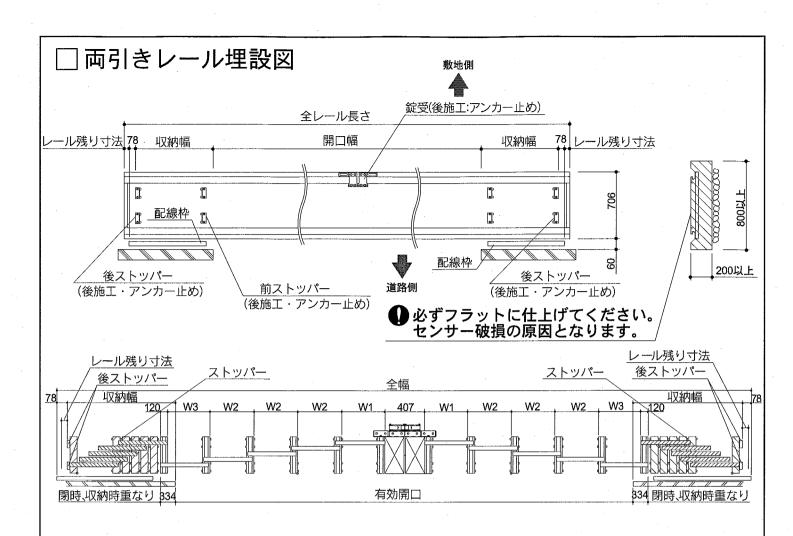
※埋設管は別途用意してください。





	呼称	本体組合せ(本体寸法) ()内は先導扉	扉枚数	開口幅	収納幅	全幅	レール組合せ	レール残り寸法(mm)
1	3008	(1600) · 1600	2	3007.5	2023.5	5209	1300+1600+2200=5100	-9
2	350\$	(1600) • 2100	2	3507.5	2523.5	6209	1300×2+1600+1850=6050	- 59
3	400S	(2100) - 2100	2	4007.5	2523.5	6709	2200×3=6600	-9
4	450S	(2100) - 2600	2	4507.5	3023.5	7709	1300+1850+2200×2=7550	-59
5	45082	(1600) • 1600 • 1600	3	4525.5	2167.5	6871	1300×4+1600=6800	29
6	500\$	(2600) • 2600	2	5007.5	3023.5	8209	1850× 2+2200×2=8100	-9
7	550S	(1600) -2100 - 2100	3	5525.5	2667.5	8371	1300+1600×3+2200=8300	29
8	600S	(2100) • 2100 • 2100	3	6025.5	2667.5	8871	2200×4=8800	29
9	600S2	(1600) • 1600 • 1600 • 1600	4	6043.5	2311.5	8533	1850+2200×3=8450	17
10	650S	(2100) -2100 - 2600	3	6525.5	3167.5	9871	1600×2+2200×3=9800	29
11	700S	(2100) • 2600 • 2600	3	7025.5	3167.5	10371	1850×2+2200×3=10300	29
12	750S	(2600) - 2600 - 2600	3	7525.5	3167.5	10871	1300×2+1600+2200×3=10800	29
13	750S2	(1600) • 1600 • 1600 • 1600 • 1600	5	7561.5	2455.5	10195	2200×3+1850+1600=10050	-45
14	8008	(2100) • 2100 • 2100 • 2100	4	8043.5	2811.5	11033	2200×5=11000	67
15	850\$	(2100) • 2100 • 2100 • 2600	4	8543.5	3311.5	12033	1600+1850×2+2200×3=11900	-33
16	9008	(2100) • 2100 • 2600 • 2600	4	9043.5	3311.5	12533	1850×2+2200×4=12500	67
17	950S	(2100) • 2600 • 2600 • 2600	4	9543.5	3311.5	13033	1300×2+1850×2+2200×3=12900	-33
18	1000S	(2600) · 2600 · 2600 · 2600	4	10043.5	3311.5	13533	1300+1850×3+2200×3=13450	17
19	1050S	(2100) -2100 - 2100 - 2100 - 2600	5	10561.5	3455.5	14195	1600+1850×2+2200×4=14100	5
20	1100S	(2100) •2100 • 2100 • 2600 • 2600	5	11061.5	3455.5	14695	1850×2+2200×5=14700	105
21	1150S	(2100) • 2100 • 2600 • 2600 • 2600	5	11561.5	3455.5	15195	1850+2200×6=15050	-45
22	1200S	(2100) - 2600 - 2600 - 2600 - 2600	5	12061.5	3455.5	15695	1600×2+1850×2+2200×4=15700	105
23	1250S	(2600) - 2600 - 2600 - 2600 - 2600	5	12561.5	3455.5	16195	1300+1600+2200×6=16100	5

※レール残り寸法は配線枠に対し+の場合と-の場合があります。 詳細はP23を参照してください。



	呼称	本体組合せ(本体で	†法)()内は先導扉	扉枚数	開口幅	収納幅	全幅	レール組合せ	片側レール 残り寸法(mm)	全レール 残り寸法(mm)
1	600W	1600 • (1600)	(1600) • 1600	2+2	6015	2023.5	10218	1300×3+1850+2200×2=10150	-34	-68
2	700W	2100 • (1600)	(1600)-2100	2+2	7015	2523.5	12218	1600+1850+2200×4=12250	16	32
3	800W	2100 • (2100)	(2100) • 2100	2+2	8015	2523.5	13218	1300×2+1850+2200×4=13250	16	32
4	900W	2600 • (2100)	(2100)-2600	2+2	9015	3023.5	15218	1300×2+1600+2200×5=15200	-9	-18
5	900W2	1600-1600-(1600)	(1600)-1600-1600	3+3	9051	2167.5	13542	1300×2+2200×5=13600	29	58
6	1000W	2600 • (2600)	(2600) • 2600	2+2	10015	3023.5	16218	1300+1600+2200×6=16100	-59	-118
7	1100W	2100 • 2100 • (1600)	(1600)-2100-2100	3+3	11051	2667.5	16542	1850×3+2200×5=16550	4	8
8	1200W	2100-2100-(2100)	(2100)-2100-2100	3+3	12051	2667.5	17542	2200×8=17600	29	58
9	1200W2	1600 • 1600 • 1600 • (1600)	(1600) • 1600 • 1600 • 1600	4+4	12087	2311.5	16866	1850×2+2200×6=16900	17	34
10	1300W	2600 2100 (2100)	(2100)-2100-2600	3+3	13051	3167.5	19542	1300×2+1850×2+2200×6=19500	-21	-42
11	1400W	2600 • 2600 • (2100)	(2100)-2600-2600	3+3	14051	3167.5	20542	1300+1600+2200×8=20500	-21	-42
12	1500W	2600 • 2600 • (2600)	(2600) • 2600 • 2600	3+3	15051	3167.5	21542	1300×2+1600+1850+2200×7=21450	-46	92
13	1500W2	1600 • 1600 • 1600 • (1600)	(1600) • 1600 • 1600 • 1600 • 1600	5+5	15123	2455.5	20190	1300×2+2200×8=20200	5	10
14	1600W	2100 • 2100 • 2100 • (2100)	(2100)-2100-2100-2100	4+4	16087	2811.5	21866	1300×2+1600+2200×8=21800	-33	-66
15	1700W	2600-2100-2100-(2100)	(2100) • 2100 • 2100 • 2600	4+4	17087	3311.5	23866	1850+2200×10=23850	-8	16
16	1800W	2600 - 2600 - 2100 - (2100)	(2100) • 2100 • 2600 • 2600	4+4	18087	3311.5	24866	1300+1600+2200×10=24900	17	34
17	1900W	2600 • 2600 • 2600 • (2100)	(2100) • 2600 • 2600 • 2600	4+4	19087	3311.5	25866	1300×2+1850×3+2200×8=25750	-58	-116
18	2000W	2600 • 2600 • 2600 • (2600)	(2600) • 2600 • 2600 • 2600	4+4	20087	3311.5	26866	1300+1600+1850+2200×10=26750	58	-116 ·
19	2100W	2600 • 2100 • 2100 • 2100 • (2100)	(2100)-2100-2100-2100-2600	5+5	21123	3455.5	28190	1300+1600×3+2200×10=28100	-45	-90
20	2200W	2600 • 2600 • 2100 • 2100 • (2100)	(2100) • 2100 • 2100 • 2600 • 2600	5+5	22123	3455.5	29190	1600×2+1850+2200×11=29250	30	60
21	2300W	2600 • 2600 • 2600 • 2100 • (2100)	(2100) • 2100 • 2600 • 2600 • 2600	5+5	23123	3455.5	30190	1300×2+1600+1850+2200×11=30250	30	60
22	2400W	2600 • 2600 • 2600 • 2600 • (2100)	(2100) • 2600 • 2600 • 2600 • 2600	5+5	24123	3455.5	31190	1300×2+2200×13=31200	5	10
23	2500W	2600 • 2600 • 2600 • 2600 • (2600)	(2600) • 2600 • 2600 • 2600 • 2600	5+5	25123	3455.5	32190	1300+2200×14=32100	-45	-90

レールと戸当り柱の組立方法

マグネット取付方法

マグネット

取付台

現場作業

現場作業

テクスピス

M4×19

現場作業

マグネット取付金具(戸先側)

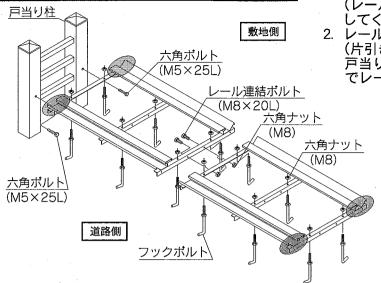
テクスビスM4×19 <u>先導レール</u>

端末レール

取付台 マグネット取付金具(戸袋側)

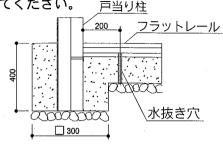
クスビスM4×19 テクスビスM4×19

しません。十分注意してください。

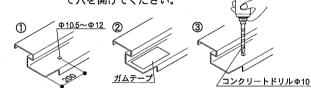


- 1. レール連結ボルト(M8×20L)で連結してください。 (レールの連結の組合せは、レール埋設図を参考に
- してください。) 2. レールの穴にフックボルトを指定数取付けてください。 (片引きの場合)

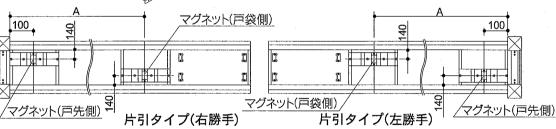
戸当り柱のねじ穴に六角ボルト(M5×25L) でレールを連結してください。



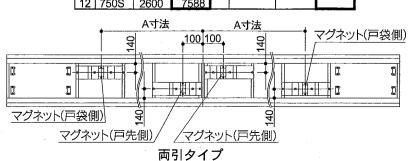
- 水抜き穴の開け方┃◎◎部全てに施工してください。
 - ①レール底部にΦ10.5~Φ12程度の穴を開けてください。 (位置は下図参照)
 - ②コンクリートを充填する前にガムテープ等でレールに 開けた穴をふさいでください。
- ③コンクリートが固まったあと2で貼ったテープを剥が しコンクリートドリルでレールに開けた穴からグリま で穴を開けてください。



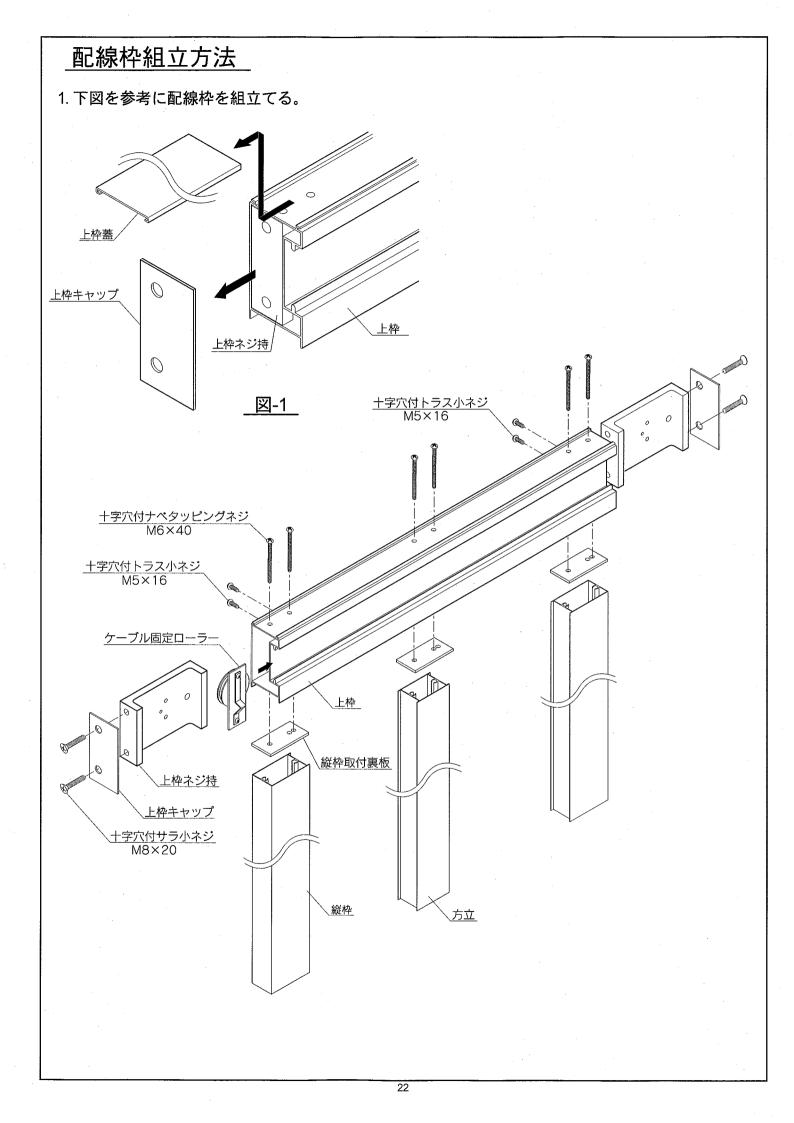
- 1. マグネット取付金具の取付位置を決めてから取付台に 固定しその後レールに取付けてください。 マグネット取付金具の位置は、下図を参照にしてください。
- 取付けは全てテクスビスで固定してください。 (下孔(Φ3.2)をあけてください。)
- マグネットの上部がレールの面と同じ位置に なるようにしてください。

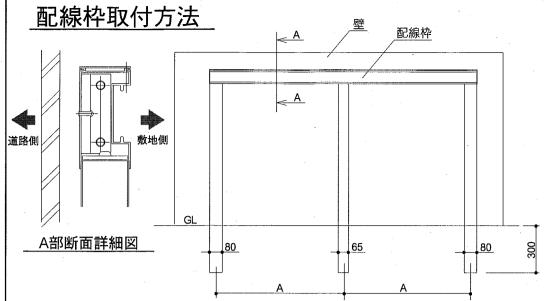


	No	サイズ	先導扉	A寸法	No	サイズ	先導扉	A寸法
ĺ	1	300S	1600	3070	13	750S2	1600	7624
	2	350S	1600	3570	14	8008	2100	8106
	-3	400S	2100	4070	15	850S	2100	8606
ĺ	4	450S	2100	4570	16	900S	2100	9124
	5	450S2	1600	4588	17	950\$	2100	9606
	6	500S	2600.	5070	18	1000\$	2600	10106
	7	550S	1600	5588	19	1050S	2100	10624
	8	600S	2100	6088	20	1100S	2100	11124
	9	600S2	1600	6106	21	1150S	2100	11624
	10	650S	2100	6588	22	1200S	2100	12124
	11	700S	2100	7088	23	1250S	2600	12624
	12	7500	2600	7588				



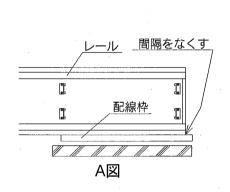
No	サイズ	先導扉	A寸法	No	サイズ	先導扉	A寸法
1	600W	1600	3062	13	1500W2	1600	7616
2	700W	1600	3562	14	1600W	2100	8098
3	800W	2100	4062	15	1700W	2100	8598
4	900W	2100	4562	16	1800W	2100	9098
5	900W2	1600	_4580	17	1900W	2100	9598
6	1000W	2600	5062	18	2000W	2600	10098
7	1100W	1600	5580	19	_2100W	2100	10616
8	1200W	2100	6080	20	2200W	2100	11116
9	1200W2	1600	6098	21	2300W	2100	11616
10	1300W	2100	6580	22	2400W	2100	12116
11	1400W	2100	7080	23	2500W	2600	12616
12	1500W	2600	7580				

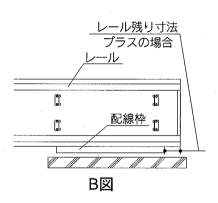


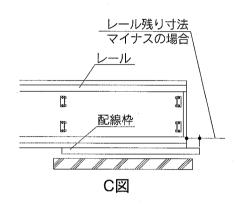


	配線枠埋込み寸法A
W16	910
W21	1160
W26	1410

配線枠は、レールとの間隔が無くレールと平行に 取付けてください。







- 1. レール埋設図の表のレール残り寸法を参考にして配線枠を取付けてください。
 - ●レール残り寸法がプラスの場合は、配線枠よりレールが出る状態で取り付けてください。(B図参照)レール残り寸法が9と表示されていたら、配線枠端部よりレールが9mm出た状態となります。
 - ●レール残り寸法がマイナスの場合は、配線枠よりレールが引っ込んだ状態で取り付けてください。(C図参照)レール残り寸法が-9と表示されていたら、配線枠端部よりレールが9mm引っ込んだ状態となります。
- 2 両引きの場合は、片側各レール残り寸法を参考にしてください。

	_	2	タ	1	゚プ
- /	П.	7	ノン	71	_

No	サイズ	レール残り寸法(mm)
1	300S	-9
1 3 4 5 6 7 8	350S	-59
3	400\$	9
4	400S 450S 450S2 500S 550S 600S 600S2	59 29 9
5	450S2	29
6	500S	-9 29 17 29 29 29 29 29 -45 67 -33 67
7	550S	29
8	600S	29
9	600S2	17
10	6508	29
11 12 13 14	700S	29
12	750S	29
13	750S2	- 45
14	800S	67
15	850S	-33
16	900S 950S	67
17	<u>950S</u>	-33 17
18	10008	17
19	1050S	5
15 16 17 18 19 20 21 22 23	1000S 1050S 1100S 1150S	105
21	1150S	- 45
22	1200S	105
23	12508	55

両引タイプ

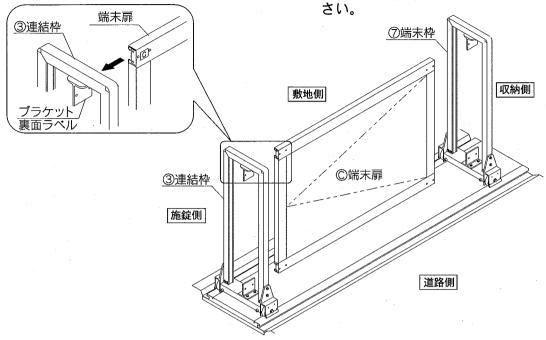
No	サイズ	片側レール残り寸法(mm)	全レール残り寸法(mm)
1	600W	-34	-68
2	700W	16	32
3	800W	16	32
4	900W	-9	-18
5	900W2	29	58
6	1000W	-59	-118
7	1100W	4	8
8	1200W	29	58
9	1200W2	17	34
10	1300W	-21	-42
11	1400W	-21	-42
12	1500W	-46	-92
13	1500W2	5	10
14	1600W	-33	 66
15	1700W	-8	- 16
16	1800W	17	34
17	1900W	-58	-116
18	2000W	-58	<u>-116</u>
19	2100W	-45	<u> </u>
20	2200W	30	60
21	2300W	30	60
22	2400W	5	10
23	2500W	-45	- 90

扉と枠の組立方法

※本図は外観右収納(R勝手)を表します。

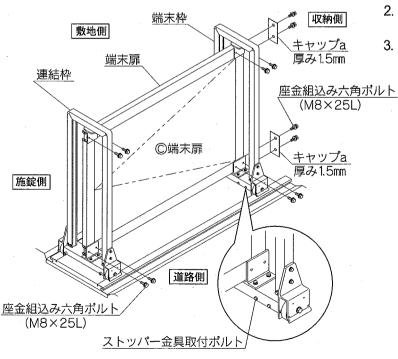
■ 扉のアルファベットとブラケットの数字が合わさるように 組立ててください。

組合せは、扉・枠組立て完成図(14ページ)を参照してください



本体各部の組立順序

■ 端末扉と端末枠の取り付け ※本図は外観右収納(R勝手)を表します。

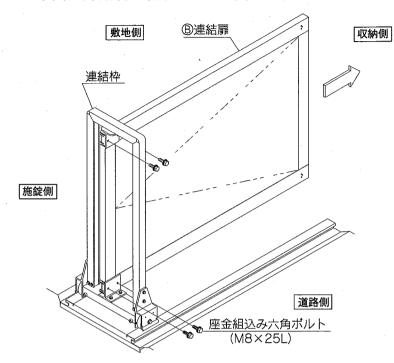


- 1. 端末枠に端末扉をのせ端末枠のブラケットと扉の 上下かまちを座金組込六角ボルトで取付けてくだ さい。ストッパー金具取付ボルトのついている枠 を必ず収納側にしてください。
- 2 端末扉と端末枠・連結枠取付け後、レールの上にのせてください。
- 3. 上下框の収納側にキャップaを座金組込六角ボルト で取付けてください。

本体各部の取付順序

■ 連結扉と連結枠の取付け

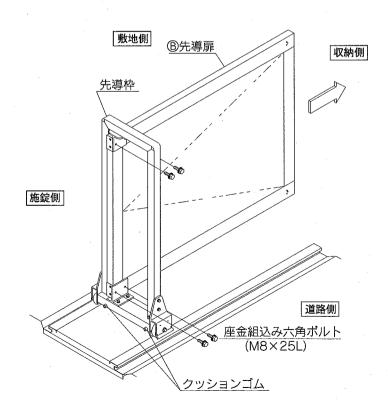
※本図は外観右収納(R勝手)を表します。



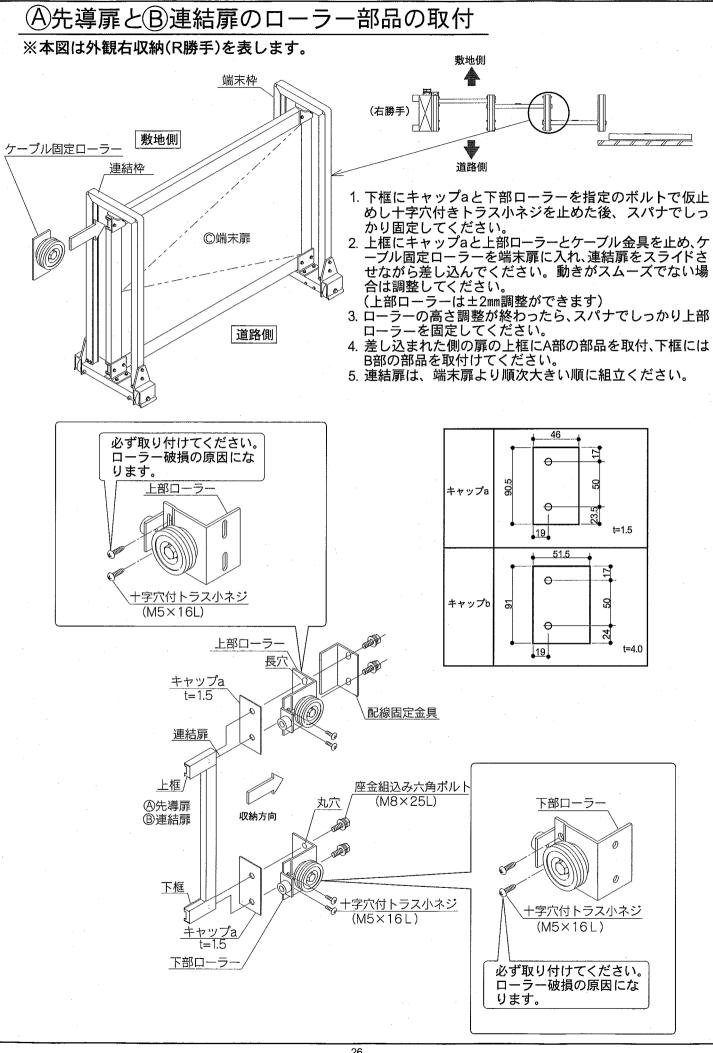
連結枠に連結扉を差し込み、連結枠のブラケット と扉の上下框を座金組込六角ボルトで取付けてく ださい。連結枠は必ず引出し側に取付けてくださ い。

連結枠は必ず施錠側に取り付けてください。 2連~4連用まで同じ方法で取付けてください。

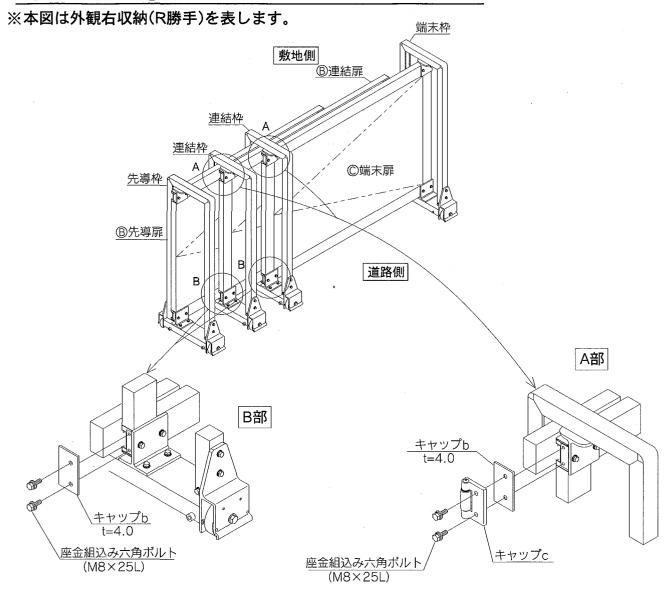
■ 先導扉と先導枠の取付け※本図は外観右収納(R勝手)を表します。



先導枠に先導扉を差し込み、先導枠のブラケットと 扉の上下框を座金六角ボルトで取付けてください。 先導枠は必ず引出し側に取付けてください。 連結枠は必ず施錠側に取り付けてください。 先導枠に付いているクッションゴムを取り除いて ください。



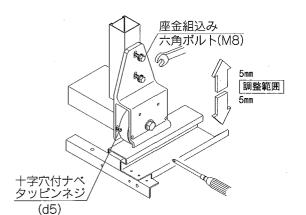
A先導扉とB連結扉のローラー部品の取付



キャスターの高さ調整

※高さの初期設定は真ん中ですが、タイヤが 磨り減った時等に調整してください。

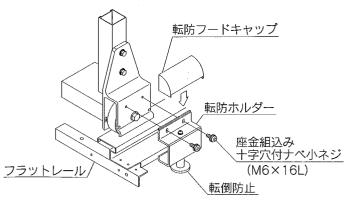
六角ボルトとナベタッピンネジをゆるめ、高さを調整し、六角ボルトとナベタッピンネジを締めつけてください。



転防ホルダーの取付け

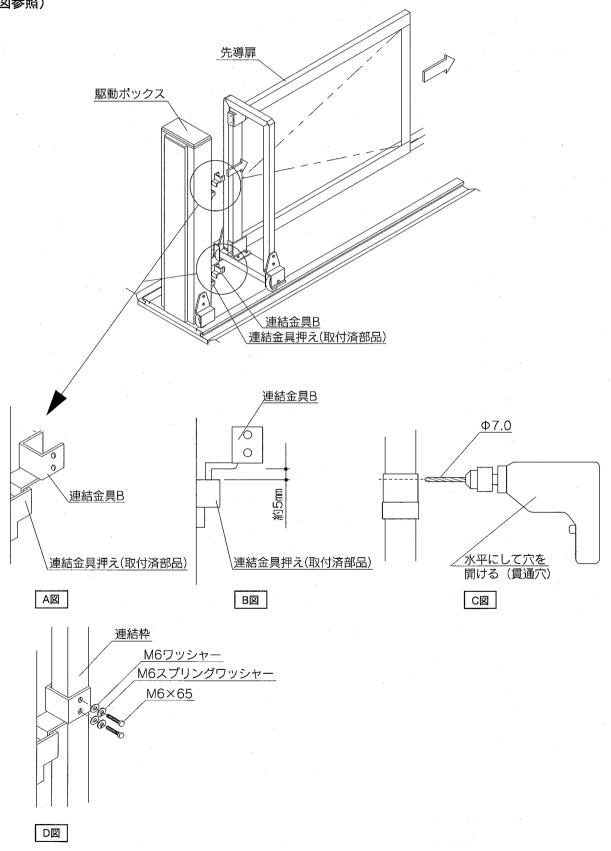
転防ホルダー取付けの際は、下図の様に転倒防止とフラットレールのスキ間を確保し、ナベ小ネジにて締め付けてください。

開閉に異状のないことを確認し、 転防フードキャップを取付けてく ださい。



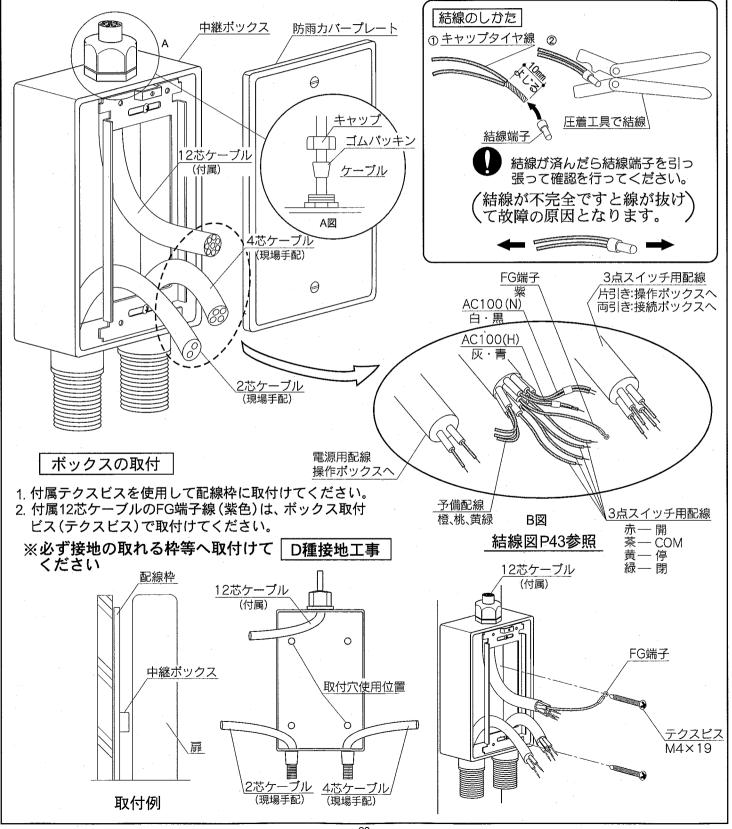
駆動ボックスの取付方法

- 1. 駆動ボックスをレールの上に乗せてください。
- 2. 駆動ボックスに取付いている連結金具押えに、扉連結金具A,Bを 差し込んでください。 (A図参照)
- 3. 駆動ボックスを先導枠まで移動し、先導枠に連結金具 A, B を B図 の位置に固定し取付穴を開けてください。(C図参照)
- ※ドリルを水平にして穴を開けてください。(貫通穴)
- 4. 連結金具A,Bを六角ボルトM6×65でしっかり固定してください。 (D図参照)



中継ボックス結線方法

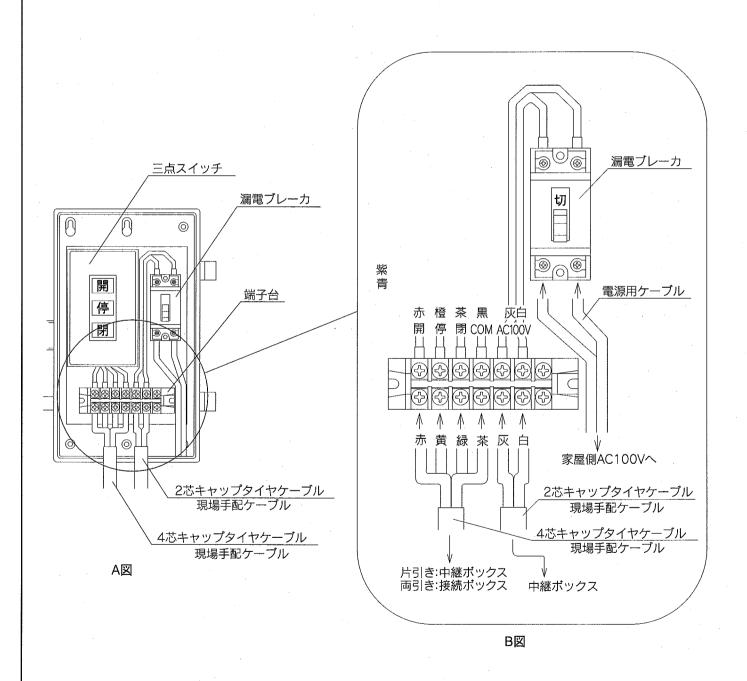
- 1. 防雨プレートカバーを取り外してください。
- 2. 12芯ケーブルの赤、茶、黄、緑に3点SW用4芯ケーブルを接続してください。
- 3. 12芯ケーブルのAC100(H)(灰・青)、AC100(N)(白・黒)に電源用2芯ケーブルを接続してください。 (4芯ケーブルと2芯ケーブルは現場調達になります。4芯ケーブルは付属12芯ケーブルの3点スイッチ用配線の色と同色の物を調達してください。)
 - ※付属12芯ケーブルのAC100配線はバラさないでください。
 - ※12芯ケーブルの長さ調整は、駆動ボックス内で行ってください。
- 配線が外れますと故障しますので、結線は確実に行ってください。
- 配線は配線指示、結線図を参考に行ってください。誤配線しますと故障の原因となります。



操作ボックス接続方法

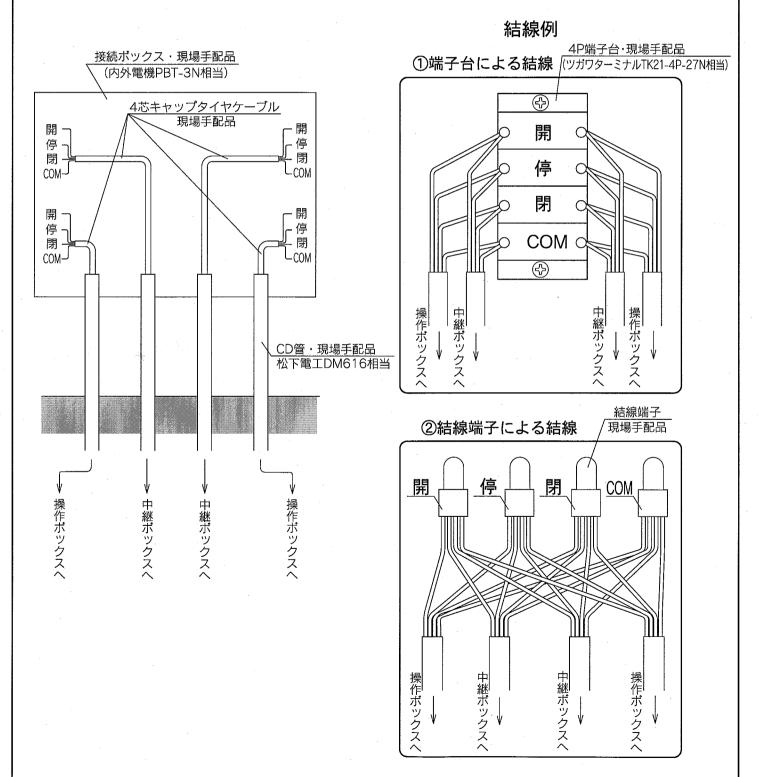
▲注意操作ボックスは扉の開閉が目視で確認できる位置に設置してください。

- 1. 操作ボックスの蓋を開けてください。
- 2. 電源用ケーブル (AC100V)を漏電ブレーカに接続してください。(B図参照)
- ※電源用ケーブルを接続する時は、漏電ブレーカを切にして接続してください。 キャップタイヤケーブルを端子台に接続してください。(B図参照)



接続ボックス結線方法(両引きタイプのみ)

- 1. 下図を参考に部材をご用意ください。
- ・接続ボックス(内外電機製 PBT-3N相当)
- ・4芯キャップタイヤケーブル(0.5sg以上)
- ・埋設CD管(松下電エパナフレキCD管 DM616相当)・端子台(ツガワターミナルTK21-4P-27N相当4P以上)結線端子等。
- 2 キャップタイヤケーブル4本の信号線(開・停・閉・COM)をそれぞれ結線してください。
- ◆ 接続ボックスは屋外用(防雨型で耐候性の良い物)を使用し、中に水が入らないように設置して ください。
- ■配線が外れますと故障しますので、結線は確実に行ってください。

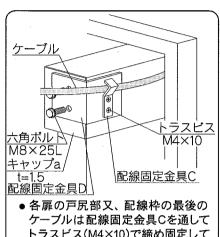


ケーブル取付方法

- 1. ケーブルを下図の様に取付けてください。 2. 扉を閉状態にして、配線枠・端末扉から順番にケーブルを配線固定金具で固定してください。 3. B図のケーブル固定ローラは、扉の真中の位置にしてください。
- 4. ケーブルがすべて固定できたら、手動で動かしケーブルがはさまり扉が停止しないか確認してください。
- ▶配線固定金具C〜Fは駆動ボックスにケーブルを配線した後、配線の長さを調整する為ネジ を仮止めしてください。
- 介書を表しますがある。

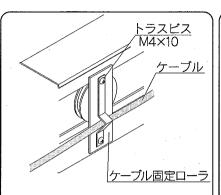
 からまずれる。

 からま



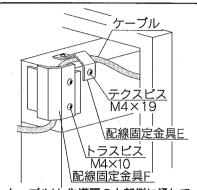
トラスビス(M4×10)で締め固定して ください。

A図



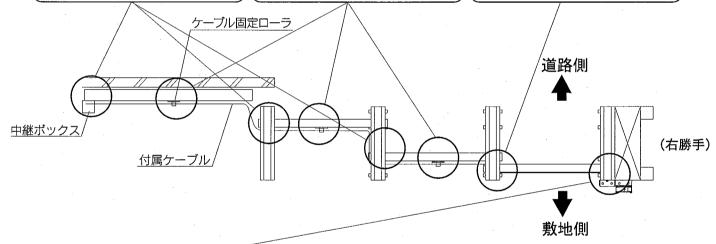
● ケーブルはケーブル固定ローラーを 通しトラスビス(M4×10)で締め固定 してください。

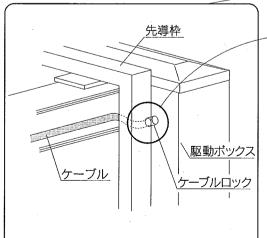
B図



ケーブルは、先導扉の上部側に通して 配線固定金具Eをテクスビス(M4×19) で固定し、ケーブルが内側に入りこま ないように配線固定金具Fで固定し てください。

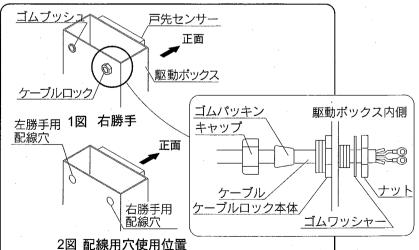
C図



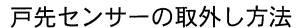


● ケーブルは駆動ボックスのケーブルロック から出て先導枠の裏側を通してください。

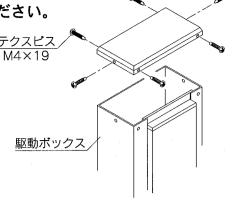
D図



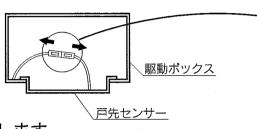
※初期設定は1図のようになっています。1図は 右勝手仕様です。左勝手仕様の場合は、ゴム ブッシュとケーブル固定用キャップを入れ替 えて配線してください。



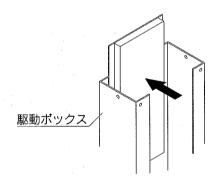
- 配線内部部品を損傷させないよう十分ご注意ください。
- ♠ 内部に雨等が入りますと故障します。
- 1. 駆動ボックスのフタを外します。



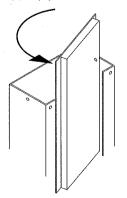
2. 戸先センサーのコネクタを外します。



- 3. 戸先センサーを外します。
- ① 戸先センサーを取付けているビス(M4×10トラスビス)を 全て外します。
 - **●** ビスを全て外しますと戸先センサーが落下します ので押さえてください。
- ②戸先センサーの下面を駆動部より高く持ち上げてください。
- ③ 持ち上げた戸先センサーを奥に押し込みます。

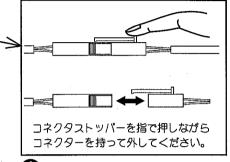


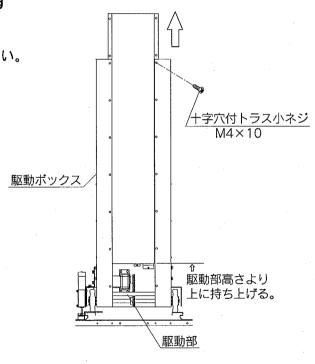
④ 戸先センサーを回転させ引き出してください。



取付けの際は、上記と逆の作業を行ってください。

取付けの際、コネクタの付け忘れに注意してください。

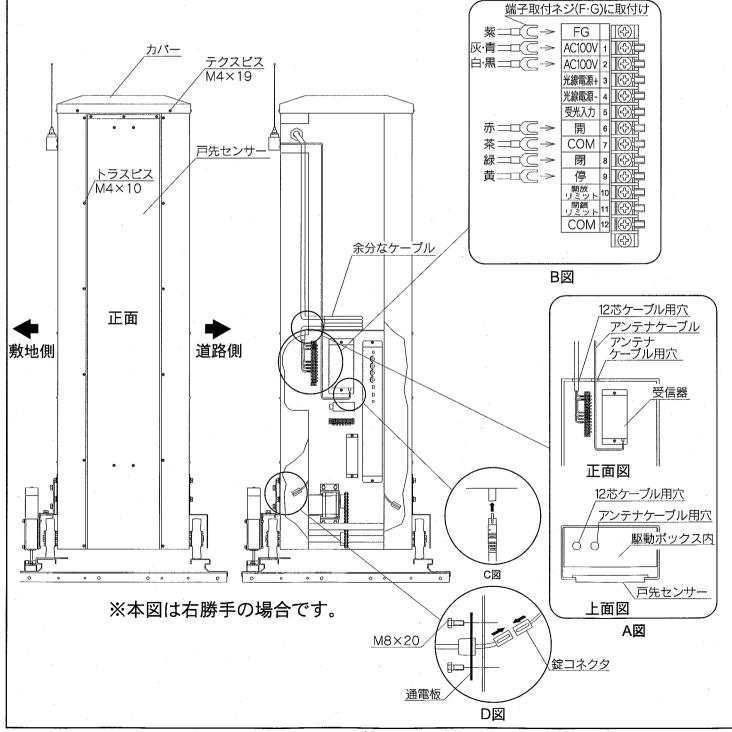




駆動ボックス結線方法

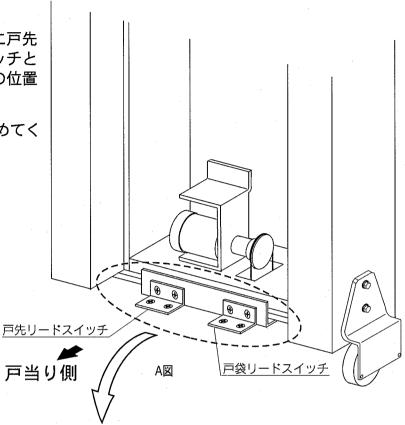
- 1. アンテナケーブル・12芯ケーブルを各ケーブル用穴に通して駆動ボックス内に入れてください。(A 図参照)
- 2. ケーブルを端子台に接続してください。接続したら十分ビスを締め付けてください。(B図参照)
- 3. アンテナケーブルも受信機に接続してください。コネクタープラグはきちんと差し込んでください。(C図参照)
- 4. 電気錠のコネクターを差し込んでください。(D図参照)
- 5. 電気錠の通線板をボルト(M8×20)で締め付けてください。(D図参照)

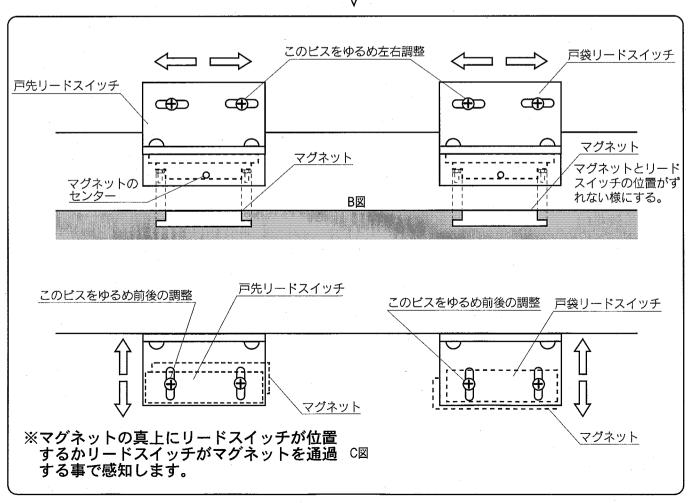
※ケーブルの余分長はボックス内にビニールテープ等でまとめてください。(落下のなき事)



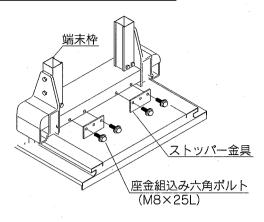
リードスイッチ調整方法

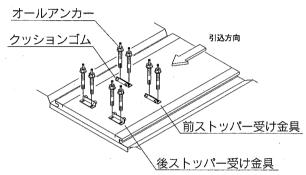
- 戸先センサーを外すと戸先リードスイッチ 及び戸袋リードスイッチがあります。 (A図参照)
- 2. 手動で扉を閉鎖させて、下図の様に戸先 リードスイッチ、戸袋リードスイッチと 埋込んである各方向のマグネットの位置 を調整してください。
- 調整時にゆるめたビスは、必ず締めてください。



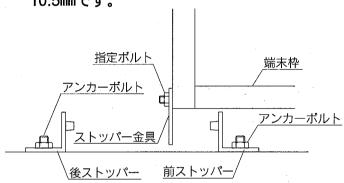


ストッパーの取付



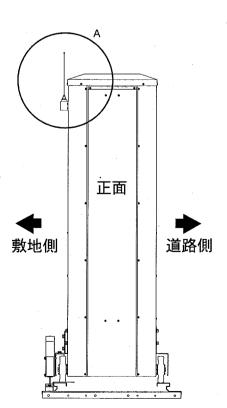


- 1. 本体戸尻枠に取り付いている指定ボルトを 外し、そのボルトでストッパー金具を取り 付けてください。
- 2. 前後の各ストッパーは、実際に扉を開閉し 位置出しをして、アンカーボルトで取付け てください。
- ※オールアンカーのコンクリートの下穴は 10.5mmです。

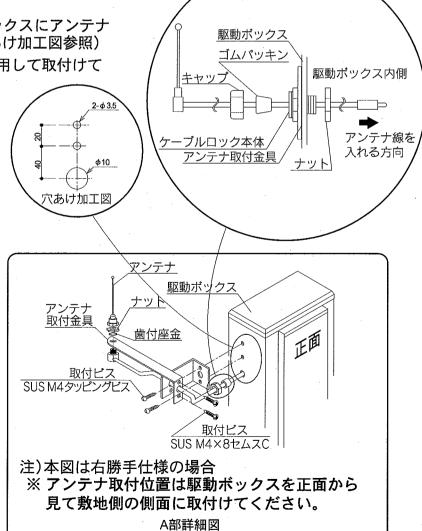


アンテナの取付方法

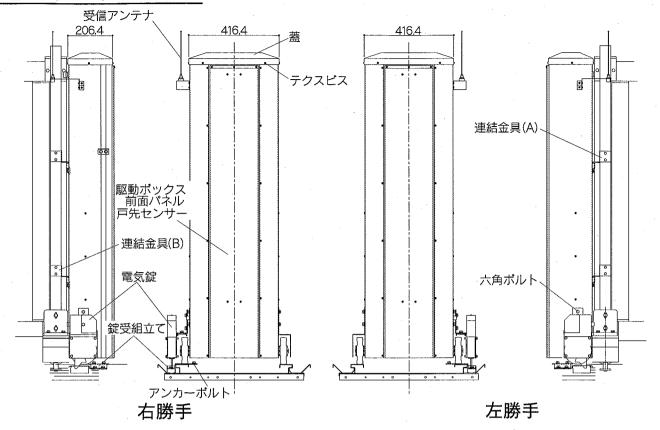
- 1. アンテナを取付ける前に駆動ボックスにアンテナ 取付孔を加工してください。(孔あけ加工図参照)
- 2. アンテナは、付属の取付ビスを使用して取付けて ください。 _____



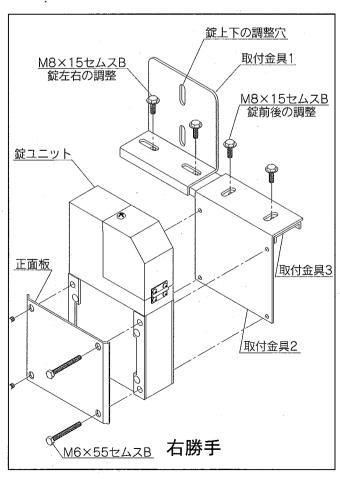
※本図は右勝手仕様を示す。

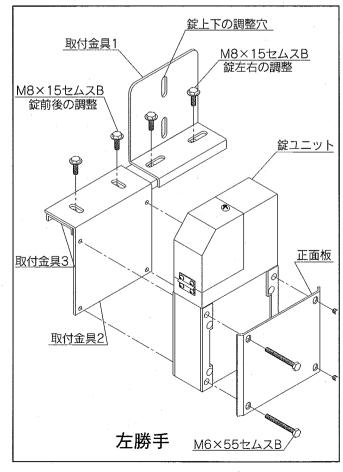


電気錠の取付方法

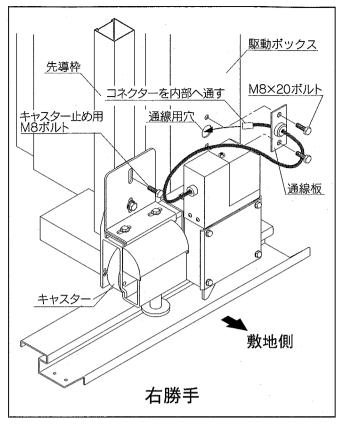


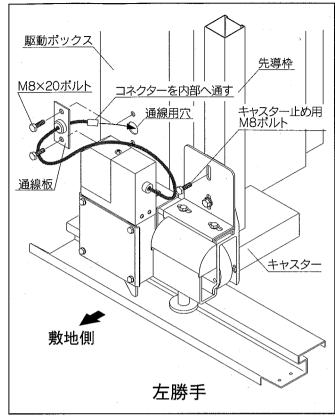
- ①電気錠ユニットと取付金具(納入時は右勝手組上げ)、正面板を錠取付方向に従って組立ててください。 (組み直してください。)
- ※電気錠は敷地側に設置されます。





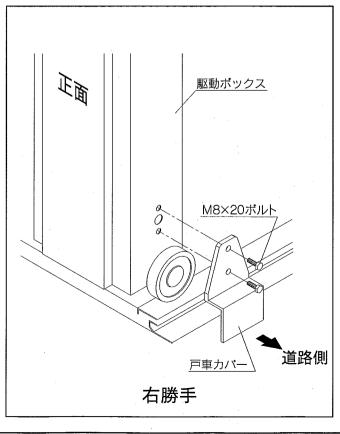
②①で組んだ電気錠を扉のキャスター取付けボルト(M8)を利用して、先導扉に取付けてください。又、錠の通線板金具を駆動BOXのM8ボルトを利用し、図の様に止めてください。

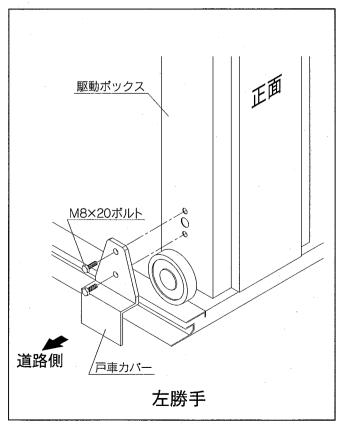




※電気錠本体が駆動BOXの戸車カバーとなります。

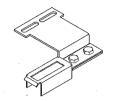
③駆動ボックスの外側の戸車部には、付属戸車カバーをM8×20にて取付けてください。

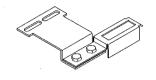




錠受の取付け方法

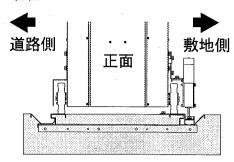
- ① 錠受金具(納入時は右開き組上げ)をレールにセットして下図の寸法の位置で
 - 付属ボルトアンカー(M8×70)を2本で固定してください。
 - ※ アンカーボルトの下穴寸法は、8.5mmです。
 - ※屋敷内に設置
 - ※アンカーの出寸法は、25mm以内に処理してください。

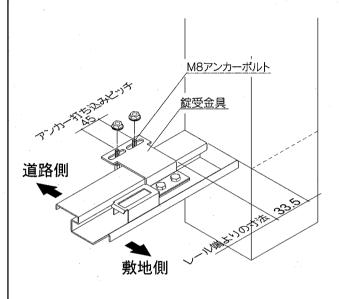


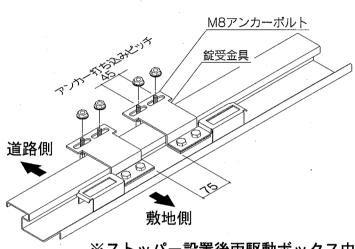


右勝手用

左勝手用





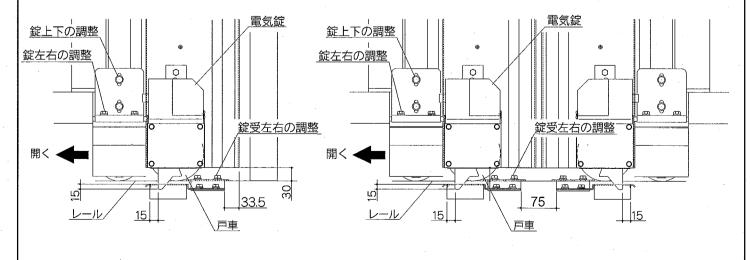


※ストッパー設置後両駆動ボックス中心 位置を確認して作業してください。

右勝手

両引き

錠受金具長穴センターにアンカーボルトを打った時に、上図の様に位置を決めてください。 錠と錠受けとの取り合いは、下図の様になります。 又、戸車の摩耗により錠位置が変化した時には、下図の錠上下調整部で再度調整を行ってください。



右勝手

両引き

動作確認(周囲の安全を確認後行ってください。)

手で扉を完全に開放させておいてください。

1. 電源の投入

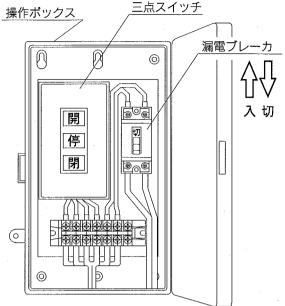
• 操作ボックスのフタを開け漏電ブレーカ を入にしてください。

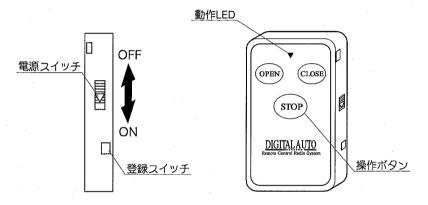
2. 三点スイッチ動作確認

- ●開スイッチを押すと扉は開放方向に移動し、全開して 停止するのを確認してください。
- ・閉スイッチを押すと扉は閉鎖方向に移動し、全閉して 停止するのを確認してください。
- 扉が開放方向または閉鎖方向に移動中の時、停止スイッチ を押すと扉はその位置で停止するか確認してください。

3. リモコン動作確認

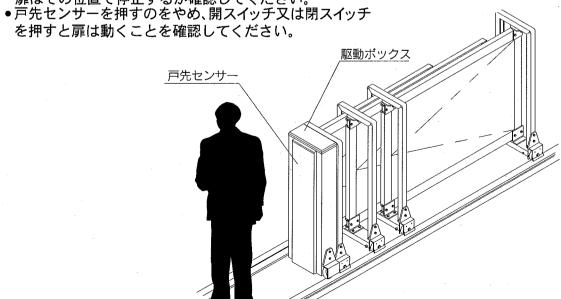
- ●開スイッチを押すと扉は開放方向に移動し、全開して 停止するのを確認してください。
- ・閉スイッチを押すと扉は閉鎖方向に移動し、全閉して 停止するのを確認してください。 ●扉が開放方向または閉鎖方向に移動中の時、停止スイッチ
- を押すと扉はその位置で停止するか確認してください。





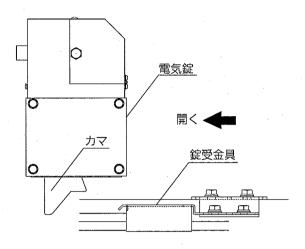
4. 戸先センサー動作確認

- ●P33を参照し戸先センサーを取付けてください。
- 扉が閉鎖方向に移動中の時、戸先センサーを押すと 扉はその位置で停止するか確認してください。



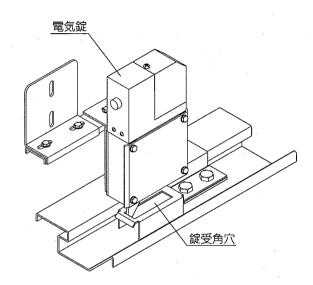
5. 電気錠の動作確認

- ・扉を閉鎖させ、錠受を電気錠のカマが乗り上げて、錠受け角穴にスムーズに入る事を確認してください。
- 扉を閉鎖させ、手で扉が施錠される事を確認してください。
- ●施錠された状態より、解錠カバーのネジをゆるめ、カバー蓋を開き蓋内部に貼付してある解錠方法に従い手動解錠動作を確認してください。
- ※確認後は必ず施錠状態にして、施主様に操作方法を説明してください。
- ※常時解錠は、操作した後に必ず解錠状態か確認してください。
- ※正常に作動しない場合はP38を参照し取付け方法を再度確認してください。

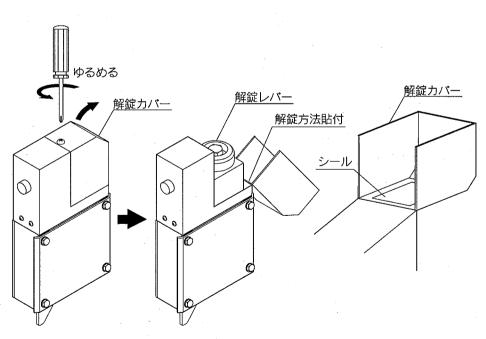


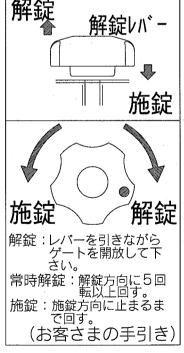
カマがせり上がって錠受角穴に入る。

※ 本図は右勝手の場合を示します。



※ 本図は右勝手の場合を示します。





シール

イニシャル操作

- ストロークの読み取り動作方法
 - ※新規設置時やメモリーリセットをした場合に行ってください。 この場合、電動では閉鎖方向にしか動作しません。
- ① 電源を入れる前に扉を完全開放位置(リードスイッチが埋設マグネットの真上にある状態)に移動してください。
- ② ブレーカーを^{*}入 、にしてください。
- ③ "閉 、スイッチを押すと読み取り動作(微速動作)を開始します。
- ④ 扉が完全閉鎖まで動作させるとストロークの読み取り完了です。
- 注)ストロークの読み取り途中で停止させた場合は、電源を切り再度①から行ってください。

メモリーリセット操作

- ●メモリーリセット(ストロークの取り消し)方法 ※メンテナンス時や動作がおかしい時、タイヤが空回りした時等に行ってください。
- ① ブレーカーを"切、にしてください。
- ② 、 停 、を押しながらブレーカーを、入 、にして5秒間、 停 、を押し続けてください。
- ③、停、から手を離しブレーカーを、切、にしてください。
- ④ ブレーカーを、入、にするとメモリーリセットの完了です。 ※メモリーリセットを行った場合は、必ずイニシャル操作を行ってください。

扉が正常に動かない時

扉が動かない時は、下記のような点が考えられますので、再度確認してください。

Ship Min out wheel House and Country of All Ship and C				
三点スイッチでもリモコン でも動作しない	1.漏電ブレーカが入になっていますか。2.戸先センサーが障害物にふれていませんか。			
リモコンでは動作するが 三点スイッチでは動作しない	1.三点スイッチの接続は大丈夫ですか。			
三点スイッチでは動作するが リモコンでは動作しない	1.リモコン送信機の電池はありますか。 ・リモコン送信機の電池はありますか。 ・リモコン送信機を操作した時、LEDが点灯しますか。このLEDが暗くなったり点灯しなくなったりしたら電池を交換してください。 2.アンテナの近くに障害物はありませんか。 3.アンテナは確実に接続されていますか。			
扉が途中で止まってしまう	1.扉の走行を妨げるものはありませんか。 メモリーリセット操作・戸先センサーが障害物にふれていませんか。 → イニシャル操作を行っ 2.リードスイッチは所定の位置にありますか。 てください。			
戸車がスリップする時	・駆動ボックス内に重り(10kg以下)をのせて対処して メモリーリセット操作 ください。(重りをのせる位置はP43A図を参照)重り オニシャル操作を行っ をのせる場合は、しっかりと固定してください。 てください。			
戸車の回転が停止しない時	・扉を動作させた時に、開放完了及び、閉鎖完了時に メモリーリセット操作 戸車の回転が停止しない場合は、リードスイッチの オニシャル操作を行っ すください。 てください。			
開方向に動いてすぐ止まる	・戸先リードスイッチが感知していない可能性があり メモリーリセット操作ます。リードスイッチ調整方法を確認してください。 → イニシャル操作を行ってください。			

停電時

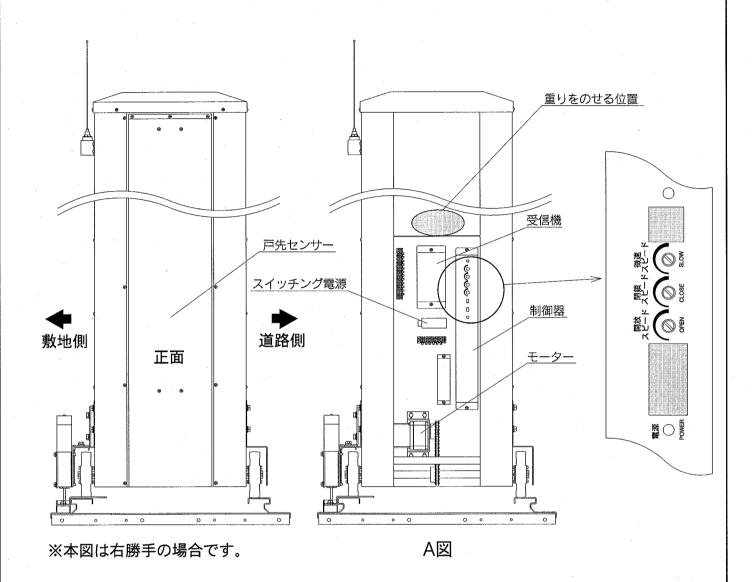
- 扉は手で開閉する事ができます。(扉閉鎖時は、P41を参照し、電気錠を手動解錠してください。)
- ●停電復帰後は、扉を一度手動で閉鎖させて動作させてください。

仕 様

開閉速度		25cm/秒~36cm/秒
電	源	AC100V ±10% 50/60Hz
₩₩₽	動作時	40W
消費電力	停止時	10W
絶縁抵抗		DC500V時 100MΩ以上
駆動方式		50Wギアモートルモーター

各スピードの調整方法

(スピードの調整が必要な時のみ行ってください。出荷時、スピードは設定されております。) <u>戸先センサーを取外してください。</u> (P33参照)



① [電源] ランプ

操作ボックスの漏電ブレーカを入にすると点灯します。

- ② [閉鎖スピード] 調整 扉の閉鎖スピードの調整で、閉鎖ブレーキがかかる位置までのスピード調整用ボリュームです。 右(時計方向)に回すと閉鎖スピードが速くなり、左(反時計方向)に回すと遅くなります。
- ④ [微速スピード] 調整

扉の微速スピードの調整で、開放または閉鎖ブレーキがかかった位置から戸当たりまでのスピード調整用ボリュームです。 右(時計方向)に回すと微速スピードが速くなり、左(反時計方向)に回すと遅くなります。

※ 扉の開閉時に駆動ボックスの戸車が極端にスリップする様でしたら、駆動ボックス内に重り (10kg以下)をのせて対処してください。 (重りをのせる位置はA図を参照) 重りをのせる場合は、しっかりと固定してください。

